

在学生の声



「4年間で身につけたいこと」を聞きました



私は将来、地元に戻って働きたいと思っています。そのために、地域医療について学ぶことが必要だと思い、鳥根立大学を志望しました。地域医療について、臨床だけでなくフィールドワークとして実際に体験できることが魅力です。4年間、しっかりと学びたいと思います。

中村 優花 看護学科 1年

(鳥根立立矢上高等学校出身)



私は将来、生まれ育った地域で看護師として貢献したいと考えています。鳥根立大学は、地域に密着した学びから国際的な学びまで幅広く学ぶことが魅力です。より多くの知識を身につけられるよう、日々の学習を頑張りたいと思います。

中林 楓香 看護学科 1年

(鳥根立立三刀屋高等学校出身)



私は地元で活躍できる助産師になりたいと思っています。そのため、鳥根を舞台に地域医療を学ぶことができる鳥根立大学に進学しました。充実した学習施設や図書館などを利用し、しっかりと学びを深めたいと思います。

益本 あかり 看護学科 1年

(鳥根立立浜田高等学校出身)



私は将来、地元で貢献するため、地域に密着した医療を学びたいと考えています。勉学に励むことはもちろん、ボランティアなどの課外活動にも参加し、知識や経験を蓄えたいです。立派な保健師になれるよう充実した4年間になりたいと思います。

門脇 春菜 看護学科 1年

(鳥根立立陽枝高等学校出身)

「本学に進学した理由」を聞きました



私は将来、大好きな鳥根県に看護師として貢献していきたいと考えています。そのために、地域の方と関わりながら地域医療について学ぶことができる鳥根立大学を志望しました。今後は、看護師に必要なスキルを身につけ、患者さんやその家族の方に信頼されるような看護師を目指します。

松本 優華 看護学科 1年

(鳥根立立松江東高等学校出身)



私が鳥根立大学を志望した理由は、広い視野を持ちながら、地域に密着した看護学を学ぶことができるカリキュラムにとても魅力を感じたからです。人とのかつがりを大切に、4年間勉学に励みたいです。

埴田 実来 看護学科 1年

(鳥根立立松江北高等学校出身)



1年次から地域へ出向く実習があるなどの豊富な実習機会を通して、技術とコミュニケーション能力を身につけることができると考えています。これからの4年間で勉強や実習を頑張ることはもちろん、様々な視点から物事を考えられる方を身につけたいです。

垣田 智恵 看護学科 1年

(鳥根立立平田高等学校出身)

「学びに対する意気込み」を聞きました



高校生の時にカンボジアでの研修に参加し、得る、国際的に働くことに興味を持ちました。鳥根立大学では異文化研修を通して広い視野を持つことができそうです。緑のある地で4年間しっかりと勉強したいと思います。

松岡 優衣 看護学科 1年

(岡山県立倉敷南高等学校出身)



中山間地域や離島でのフィールドワーク、海外での異文化研修など様々な機会があるところが鳥根立大学の魅力です。ともに学ぶ友人と支え合い、先生方からのご指導のもと、夢を叶えられるように、4年間しっかりと頑張りたいです。

壹岐 晴菜 看護学科 1年

(鳥根立立鳥取東高等学校出身)

「本学の良いところ」を聞きました



鳥根立大学の魅力は、学生の好きなことやチャレンジに対して熱心にサポートしてくださる教職員の方々がいることです。私自身は、「GDH」という大学独自の留学支援制度に挑戦できたことで、学内外で多くの繋がりができました。視野も広がりhappy lifeを送ることができています。
*GDH：P.5、P.29参照

石田 菜々美 看護学科 2年

(鳥根立立松江南高等学校出身)



鳥根立大学の魅力は、地域の方と関わりながら看護について学ぶところです。模擬患者さんとして地域の方に来ていただいたり、訪問実習で実際に地域の方のお宅に訪問することができるのは、この大学でしかできない貴重な経験だと思います。

高田 桃子 看護学科 2年

(鳥根立立飯南高等学校出身)

「得られた学び」を聞きました



私は、地域・国際医療に興味があり鳥根立大学に進学しました。ここでは、地域の方と関われるフィールドワークや、韓国・アメリカへの異文化研修などの充実したプログラムがあり、様々なことを経験し、多様な価値観を持つようになりました。

小泉 幸ノ輔 看護学科 3年

(北海道札幌国際情報高等学校出身)



私は地域に密着した看護を学ぶために鳥根立大学に進学しました。鳥根県の医療の現状についての講義・講演や、実際に中山間地域や離島へ行って地域の特性に合わせた看護を身近で学ぶフィールドワークなど、様々な面から学びを深めることができます。

糸賀 妃那子 看護学科 3年

(鳥根立立益田高等学校出身)

「将来の展望」を聞きました



私は将来、看護師として臨床経験を積んだのち、得られた医療・看護の知識や技術を活かして産業保健師として働く人々の力になりたいと考えています。そのために、日々、幅広い領域の専門的な指導を受けながら、看護師と保健師の国家試験合格を目指しています。

山崎 小麥 看護学科 4年

(鳥根立立大社高等学校出身)



私は小学生の頃から助産師になりたいという夢を抱き、鳥根立大学に進学しました。将来は出産という奇跡の瞬間に多く立ち会い、妊婦さんの不安に寄り添い、喜びを分かち合える助産師になりたいと考えています。そのために日々の授業や実習を大切に、夢を叶えるための1年にしていきたいです。

東 榛名 看護学科 4年

(佐賀県立佐賀西高等学校出身)